

名取事務所公演 Theatre Office Natori

笹塚ファクトリー提携公演

ロシア現代劇連続上演シリーズ 第2作

# ホテル・タイガ HOTEL TAIGA

A・ヴァムピーロフ作『田舎奇談』より

第一話 メトランパーシ物語

第二話 天使との二十分

●翻訳

宮澤 俊一／五月女道子(群像社)

●演出

小笠原 韶



宿泊者も従業員も……ちょっと変。

●キャスト(50音順)

伊沢 磨紀

磯貝 誠

小野 文子

金子 由之

松島 正芳

森 源次郎

山口 雅義

2010年2月24日(水)～2月28日(日) 於：笹塚ファクトリー

入場料(日時指定・全席自由)

前売り=4,000円 当日=4,500円 学生=2,000円(名取事務所のみにて取り扱い)

お問い合わせ：名取事務所 Tel & Fax 03-3428-8355

後援：ロシア国立マールイ劇場 主催：名取事務所

平成21年度文化芸術振興費補助金  
(芸術創造活動特別推進事業)

C  
M  
Y  
K

# ホテル・タイガ HOTEL TAIGA

ロシア現代劇  
連続上演シリーズ  
第2作

## 第一話 メトランパーシ物語

若い女が泊るシングルルーム。隣の部屋の男がサッカー中継を聞かせて欲しいと入ってくる。男は熱狂的なサポーターで自室のラジオは故障らしい。試合は0対0、モスクワのチームはあと一步で点が取れない。そこへホテルの支配人が現れる。宿泊者同士のいかがわしい交流と決めつけ、部屋から男をつまみ出すが…

## 第二話 天使との二十分

酔っ払い二人が泊まるツインルーム。夜通し飲んで酒代も尽き、それでも飲みたい二人は何とかお金を工面しようと四苦八苦。万策尽きたところへ見知らぬ男が現れる。「あなた方をお助けしましょう」男は天使か？それとも…？

### アレクサンドル・ヴァムピーロフ

ロシア、イルクーツク州で生まれ、新聞記者を経て劇作家に。官僚の検閲によって蝕まれ腐敗していく人間の姿を描き注目されたが、当初作品のほとんどが上演を許可されなかった。1972年、乗っていたボートが転覆し35歳でこの世を去る。その後自由化の兆しと共に彼の作品は次々と大劇場で上演された。代表作「長男」「去年の夏、チュリームスクで」など。

### ●スタッフ

美術 松岡 泉 照明 阿部 康子 音響 井出比呂之  
衣裳 白井 光子 舞台監督 市川 兵衛 監修 永田 靖  
制作 栗原 暢隆 プロデューサー 名取 敏行 製作 名取事務所



伊沢磨紀  
(青い鳥創業)



磯貝 誠  
(Pカンパニー)



小野文子  
(フリー)



金子由之  
(劇団昴)



松島正芳  
(劇団俳優座)



森源次郎  
(Pカンパニー)



山口雅義  
(フリー) (50音順)

### 入場料：日時指定・全席自由

前売り=4,000円 当日=4,500円 学生=2,000円 (名取事務所のみにて取り扱い)

### 前売り・お問い合わせ

カンフェティチケットセンター 03-5215-1903 (平日10時～18時)

カンフェティWEB予約 <http://confetti-web.com/>

名取事務所 Tel&Fax 03-3428-8355

〒154-0015 世田谷区桜新町2-21-7 白井ビル301



<http://www.nato.jp/> (お客様窓口よりチケットのお申し込みが出来ます)

お電話の際はお名前ご連絡先を必ずお知らせください。折り返しこちらからご連絡させて頂きます。  
[チケットのお申し込みは、出来ましたら、お名前、ご住所、電話番号と、ご希望日時・枚数を明記の上、Faxにてお願ひいたします。]

チケット代金振込先=(有)名取事務所

郵便振替 口座番号 00120-4-182879

銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 押上駅前支店 (当) 197990

### 日時指定・全席自由

開場は開演の30分前です。

2月	24日(水)	25日(木)	26日(金)	27日(土)	28日(日)
14:00	—	—	●	●	●
19:00	●	●	●	—	—

※未就学児童の入場はお断りしております。

## ロシア現代劇上演シリーズ

ロシア現代劇上演シリーズと銘打ち、ソ連時代からペレストロイカを経て活性化した現代ロシア演劇の10人の作品を上演する。ペレストロイカ以後ロシア演劇は様々な問題を孕みながらも多様化している。今シリーズは主としてブレジネフ時代の70年代以降に焦点を絞りたい。ペレストロイカ以後のロシア演劇を深い水脈で準備したのは70年代ソビエト演劇の力である。ソビエト時代の現実と向き合うことで作品世界が陰影の深いものになる一方、グローバリゼーションの中で現代ロシア演劇も変貌しつつある。このシリーズでは、そんな多様化しているロシア演劇の全貌をまず10人に絞って展開する。

### 予定の10人の作家

- アレクセイ・アルブゾフ(1908年～1986年) 第1回  
アレクサンドル・ヴァンピーロフ(1937年～1972年) 第2回  
ワシリイ・シュクシン(1929年～1974年)  
アレクサンドル・ガーリン(1947年～)  
リュドミーラ・ペトルシェフスカヤ(1938年～)  
ナジェージダ・ブトゥーシュキナ(1949年～)  
アナトリイ・キム(1939年～)  
アレクレイ・カザンツエフ(1945年～2007年)  
ニーナ・サドゥール(1950年～)  
ニコライ・コリャーダ(1957年～)

※名取事務所では今回の公演を手伝ってくださる方を募集しております。詳細は名取事務所まで。